

# コミュニティ・スクールだより

金沢市立中村町小学校  
コミュニティ・スクール事務局  
令和7年2月27日 発行  
第3号

“学校が元気に！ 地域が元気に！” ～子どもの健やかな成長のために～

保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。  
2月14日（金）、本校にて第3回の学校運営協議会が行われました。今回は、今年度の取組や学校評価から、来年度に向けた要望等を全体で協議しました。

## 〇今年度の取組と評価について

<p>知 (学 習)</p>	<p><u>＜算数の基礎学力の定着＞</u>                  ・「できそうだ！」という思いをもって学習できるように学習履歴等の掲示物を活用したり、ICTを活用してヒントを提示したりすることで、見通しをもって取り組む姿が多く見られるようになった。                  ・練習問題の時間を10分間は確保し、学んだことを生かして問題を解く場を大切にしたい。                  ・毎週火曜日の朝学習の時間に各学年における基礎・基本の内容を精選してプリントに取り組んだ。</p> <p><u>＜児童アンケートの結果＞</u>                  ・授業を通して「わかった！」「できた！」など満足感や達成感がある、と回答した児童が85%だった。授業を工夫したことが児童の成就感につながったと考えられる。</p> <p><u>＜学力調査の結果＞</u>                  ・各種学力調査の結果、国や県と比較すると、4・5・6年ともに平均を下回る教科や設問が多い。                  ・6年生の学力調査における4年生からの経年変化、12月に実施された5年生の評価問題における算数の計算問題については、県平均との差が縮まってきている。児童に着実に力がつくような取組を次年度も考えて学校全体で取り組んでいく必要がある。</p>
<p>徳 (生 活)</p>	<p><u>＜児童・保護者アンケート結果＞</u>                  ・「自分から進んで、地域の方に元気にあいさつができますか」と「自分から進んで、友達や先生に元気なあいさつができますか」の2つの質問に対して、どちらも肯定的な回答をした児童の割合は、それぞれ91%、89%であった。</p> <p><u>＜あいさつ＞</u>                  ・泉中学校と合同であいさつ運動を行うなど、定期的に啓発を行うことができた。                  ・中村っ子のあいさつに対する自己評価は高いが、あいさつ運動をしている運営委員や地域の方の聞き取りでは、約20%程度しかできていないと捉えており、相手に届くあいさつをすることが次年度の課題である。</p> <p><u>＜「仲良しの輪を広げよう」の取組＞</u>                  ・「にこにこレター」や「なかよしビンゴ」の取組では、レターや感謝の言葉でお返しするなどの微笑ましい光景がたくさん見られたことから、共感的な人間関係が深まり、仲良しの輪が広がる一助になっていたことが分かった。</p>
<p>体 (特 別 活 動)</p>	<p><u>＜たてわり班での活動＞</u>                  ・運動会の待機席をたてわり班にし、月に1回のたてわり遊びを実施するなどして、異年齢の児童が関わる機会を設けた。高学年の児童が低学年の児童を気遣って声をかける姿や、より楽しい雰囲気の中で活動する姿が見られた。</p> <p><u>＜体力向上の取組＞</u>                  ・県内プロスポーツチームによるスポーツ教室に応募し、「石川ミリオンスターズ」による野球教室を10月に4年生対象で行った。                  ・スポチャレいしかわにも取り組んだ。特に8の字とびでは、全校で記録を掲示して競い合った。                  ・なわとび運動では、ペア学年で交流会や練習を行い、教え合いや競い合いの好循環が生まれていた。</p> <p><u>＜新体力テストの分析＞</u>                  ・今年度は学年によって違いはあるものの、全体的にバランスがよくなった。県の平均と比べても同程度の項目が増えた。昨年度、最も数値の低かったシャトルランは、県の平均と同程度まで上がった。跳躍力と筋持久力については、県平均を下回っており、今後の課題となった。</p> <p><u>＜児童アンケートの結果＞</u>                  ・「運動が好きですか」と「体力がついてきましたか」の2つの質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合は、それぞれ90%、88%であった。                  昨年度より肯定的評価が4～6ポイント程度上がる結果となった。</p>

